



11型ワイドVGA LED液晶 ディ스플레이オーディオ DAF11V

9型ワイドVGA LED液晶 ディ스플레이オーディオ DAF9V

・取付説明書

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

●インフォメーションセンター

<電話でのお問い合わせ>

TEL: 0570-006636

※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
(携帯電話・PHS: 20秒10円)

一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。 TEL: 03-6704-4926

<メールでのお問い合わせ>

ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。

<LINEでのお問い合わせ>

「友だち追加」から友だち追加できます。

※LINEアカウントをお持ちでない場合には、LINE会員登録が必要になります。



アルパイン マーケティング株式会社

●電話受付時間

(土曜・日曜・祝日・弊社休業日を除く)
月曜～金曜日 9:30～17:30

<FAXでのお問い合わせ>
FAX: 045-522-8700

●アルパインホームページ <https://www.alpine.co.jp>

もくじ

警告	2
注意	2
注意事項.....	3
付属品リスト	3
取り付け	3
取付場所に関する注意	3
ディスプレイユニットの前後位置を 調整する.....	4
マイクを取り付ける	4
純正ブラケットを使用した設置例.....	5
ディスプレイユニットを設置する	5
接続	9
システム例.....	11
ディスプレイの位置調整と取り付け寸法 ...	14



警告

本記号は重要な指示を示しています。遵守しない場合は、重傷または死に至る場合があります。

分解や変更はしないでください。

事故や火災、感電に至るおそれがあります。

ネジなどの小物は子供の手の届かないところに保管してください。

飲み込んで重傷に至るおそれがあります。飲み込んだ場合は、ただちに医者 の診察を受けてください。

ヒューズを交換する際は、正しいアンペア数で使用してください。

火災や感電に至るおそれがあります。

通気口やラジエーターのパネルをふさがしないでください。

内部に熱がこもり、火災のおそれがあります。

本製品はモバイル 12V 用途に使用してください。

設計された用途以外での使用は、火災や感電、その他の傷害の原因になります。

正しく接続してください。

誤った接続は、火災や製品の損傷の原因になります。

DC 12V マイナスアース車でのみご使用ください。

(定かでない場合は、販売店にご確認ください。) 火災などに至るおそれがあります。

配線の前に、バッテリーのマイナス端子からケーブルを外して下さい。

感電や、電気的短絡によるけがの原因になります。

ケーブルが周辺の物に絡まないようにしてください。

運転中の邪魔にならないように、マニュアルにしたがってケーブルなどの配線をおこなってください。ケーブルやワイヤーがハンドルやギヤシフトレバー、ブレーキペダルなどの上をささげたり、またそれらの上に掛かると、非常に危険です。

電気ケーブルをつなぎ合わせないでください。

他の機器に電力を供給するために、ケーブル絶縁物を切断することは絶対にしないでください。配線の電流容量を超えることにより、感電に至るおそれがあります。

穴を開けるときは、導管や配線を損傷しないようにしてください。

設置のためにシャーシに穴を開ける際は、導管や燃料経路、タンク、電気配線などに接触したり、それらを損傷したり妨害したりすることのないよう注意してください。火災に至るおそれがあります。

ブレーキやステアリングシステムのボルトやナットを使ってアース接続をしないでください。

ブレーキやステアリングシステム (その他の安全関連システムすべて)、タンクに使用しているボルトやナットは、設置やアース接続の際には絶対に使用しないでください。車両の制御ができなくなり、火災などの原因になります。

ハンドルやシフトレバーなど、車両の操縦を妨げかねない場所に設置しないでください。

前方の視界をささげたり、動作などの邪魔になり、重傷に至るおそれがあります。

助手席エアバッグの近くにモニターを設置しないでください。

正しく本機を設置しないと、エアバッグが正しく機能しなくなるおそれがあります。また、エアバッグが作動したとき、モニターが上に跳ね上がり、事故やけがの原因になります。



注意

本記号は重要な指示を示しています。遵守しない場合は、けがや物的損害を引き起こすおそれがあります。

配線と設置は専門の技術者に依頼してください。

本機の配線と設置には、特殊な技術と経験を要します。安全を確保するために、製品を購入した販売店に必ず連絡をとり、作業を完了してもらってください。

指定されたアクセサリ部品を使用し、しっかりと取り付けてください。

必ず指定のアクセサリ部品のみを使用してください。指定外の部品を使用すると、本機の内部が損傷したり、所定の位置に確実に設置できない可能性があります。これにより部品にゆるみが生じ、危険な状況や製品の故障に至るおそれがあります。

鋭利な金属の端面で配線が押し付けられたり、挟まれたりしないように配線してください。

ケーブルなどの配線は、可動部分 (座席のレールなど) や鋭利な先端から離しておこなってください。こうすることで、配線が押し付けられることによる損傷を受けなくて済みます。配線を金属の穴に通す場合は、金属穴の端面で配線の絶縁物が切断されないように、ゴム製のグロメットを使用してください。

水分や埃の多い場所には設置しないでください。

水分や埃の発生頻度が高い場所に、本機を設置しないでください。本機に水分や埃が入ると、故障の原因になります。

注意事項

- 本機を設置する前に、必ずバッテリーの端子（マイナス）からケーブルを外してください。こうすることで、短絡時に本機が損傷するリスクが低くなります。
- 配線図にしたがって、必ず色分けしたコードを接続してください。間違った接続により、本機が故障したり、車両の電気系統が損傷するおそれがあります。
- 車両の電気系統に接続するときは、工場設置の部品に注意してください（例：車載コンピュータ）。これらのコードを利用して本機に電力を供給しないでください。本機をヒューズボックスに接続するときは、本機の回路に使用するヒューズのアンペア数が適切であることを、確認してください。不明の場合はアルパイン販売店にご相談ください。
- RCA コネクタをもつ他の機器（例：アンプ）に接続する際、本機は RCA 型メスジャックを使用します。他の機器の接続にはアダプタが必要な場合があります。その場合は、正規のアルパイン販売店にご相談ください。
- スピーカー（マイナス）のコードは、必ずスピーカー（マイナス）の端子に接続してください。左右のチャンネルのスピーカーケーブル同士を接続したり、車体に接続したりしないでください。

付属品リスト

本体	1
ディスプレイユニット	1
HDMI 固定ブラケット	1
取扱説明書	1 式

<ケーブル>

電源ケーブル	1
USB 延長ケーブル	1
外部出力ケーブル	1
Remote 延長ケーブル	1
マイク	1

<本体取り付け部品>

皿ネジ (M5 × 8)	4
ネジ (M5 × 8)	4

<ディスプレイユニット取り付け部品>

パワープレート	1
背面カバー (左)	1
背面カバー (右)	1
皿ネジ (M4 × 13)	2 (※ 1)
ネジ (M4 × 6)	7 (※ 2)
ネジ (M3 × 4)	2 (※ 3)

• ※印のディスプレイユニット取り付け部品の数量は、紛失に備えた予備の部品を含みます。大切に保管してください。

- ※ 1 ディスプレイの上下調整用予備の数
- ※ 2 ディスプレイの角度の固定 / 調整用予備 3 個を含む
- ※ 3 カバー中央の固定用予備 1 個を含む

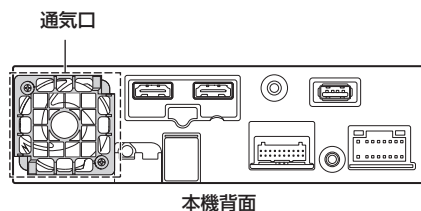
取り付け

取り付けの際は、本機が視界をさえぎったり運転を損なうことのないように、前もって「ディスプレイの位置調整と取り付け寸法」(14 ページ)をよくお読みください。

注意

- 空気循環の妨げになりますので、本機の通気口をふさがしないでください。熱が本機内部にこもり、火災の原因になります。

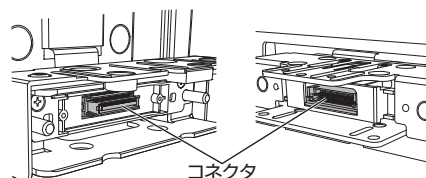
<例>



- ディスプレイユニットと本体を設置するときは、手でコネクタに触れないでください。

<ディスプレイユニット>

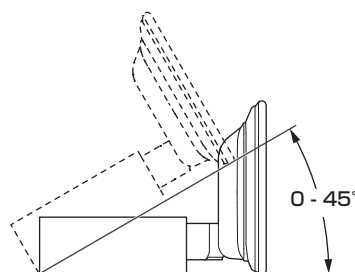
<本体>



取付場所に関する注意

取付角度

水平から 45° の間の角度で取り付けてください。この範囲外の角度で取り付けると、性能の低下や損傷につながるおそれがあります。



ディスプレイユニットの前後位置を調整する

車両によっては、取り付けの際にディスプレイユニットの前後位置の調整が必要になる場合があります。

前後位置の調整が必要な場合は、ディスプレイユニットを車両に取り付ける前に、スライダを後方位置にしてください。

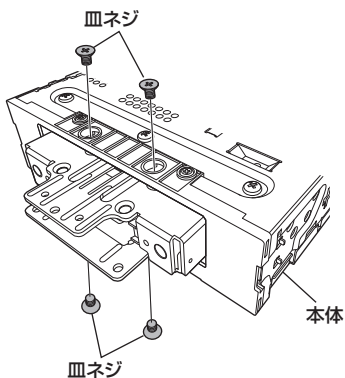
[初期設定：前方位置]



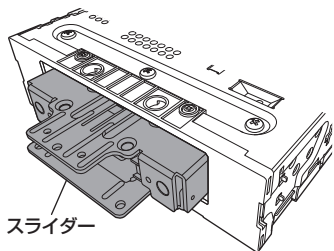
警告

磁気ドライバーを使い、慎重にネジを外してください。

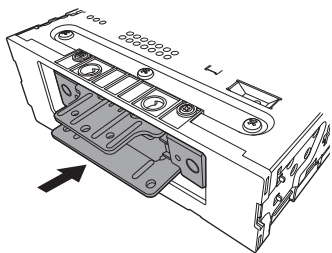
- 1 本体の上側と底側から皿ネジを4本外す。



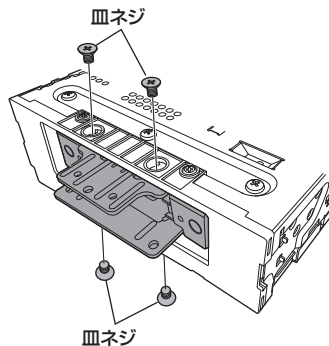
- 2 スライダを後方位置へ押し移動する（スライダを前方位置に戻すには、手前に引く）。



スライダ



- 3 手順1で外した4本のネジを使って、スライダをしっかり固定する。



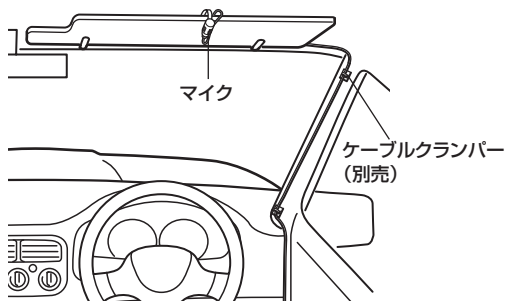
皿ネジ

マイクを取り付ける

安全に使用するため、以下を確認してください。

- ・取り付け場所は安定して動かないこと
- ・安全装置に干渉しないこと
- ・ドライバーの視界と運転を妨害しないこと
- ・ドライバーの音が届きやすいところにマイクがあること（サンバイザーの上など）

マイクに向かって話しかけるときに運転姿勢を変える必要がないように設置してください。注意力が散漫になり、安全運転に集中できなくなるおそれがあります。マイクを取り付ける際は、方向と距離を十分考慮してください。取り付けた位置でドライバーの音が届きやすいことを確認してください。



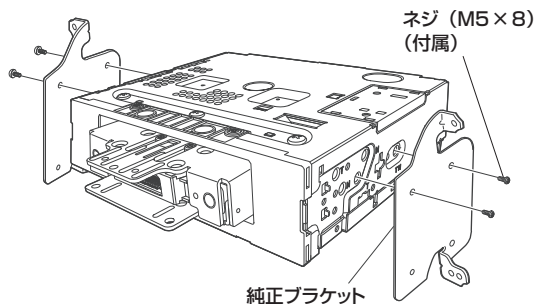
マイク

ケーブルクランパー
(別売)

純正ブラケットを使用した設置例

1 付属のネジを使用して、純正ブラケットを本体に取り付ける。

- 純正ブラケットがない場合は、別売の 2DIN キット (取付ブラケットが付属) などを本体に取り付けてください。



2 「接続」(9 ページ) に記載されている説明にしたがって、本体のすべてのケーブルを接続する。

3 本体を車内に取り付ける。

- ケーブルは注意して固定してください。シートレールなど可動部分にケーブルを取り付けたり、鋭利で尖った端面に向けて配線したりすると、ケーブルが損傷します。

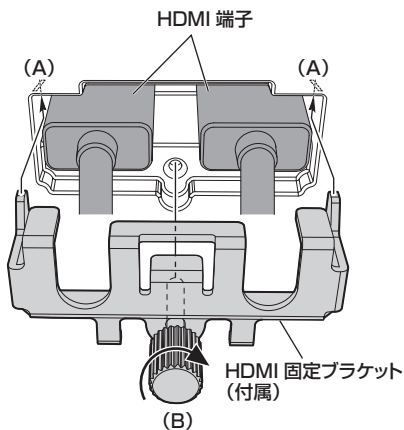
4 取り外した車両の部品 (パネルなど) や後付部品などを、車両に再度取り付ける。

HDMI接続ケーブル接続時のご注意

HDMI 接続ケーブルを使用する場合は、HDMI 固定ブラケット (付属) を使用して HDMI 端子を固定してください。

1 HDMI 固定ブラケットを溝 (A) に差し込む。

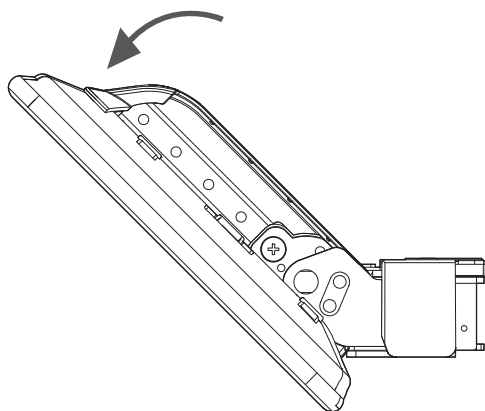
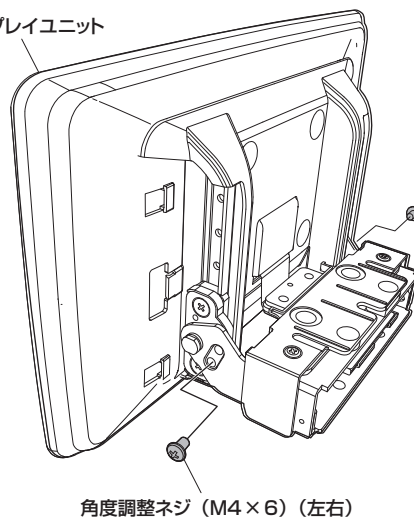
2 ネジ (B) で固定する。



ディスプレイユニットを設置する

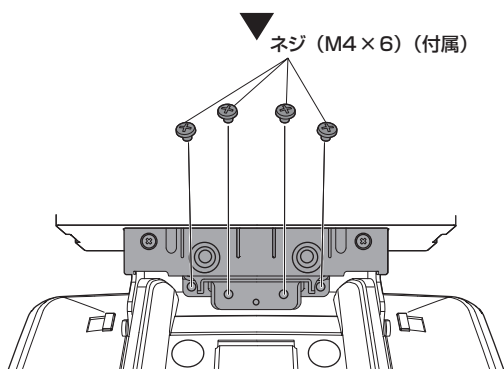
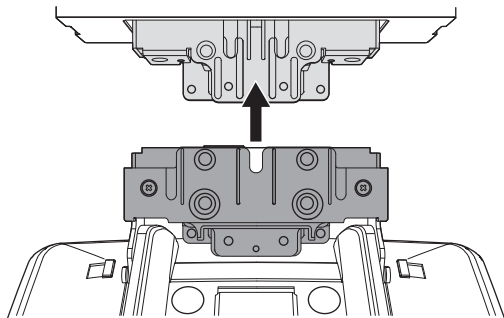
1 ディスプレイユニットの左右両側を固定している角度調整ネジ (M4 x 6) を 2 本外し、ディスプレイの上側を手前に引く。

ディスプレイユニット



- パワープレートを取り付けるために、上下調整用の皿ネジを先に外す必要がある場合があります (手順 4 参照)。

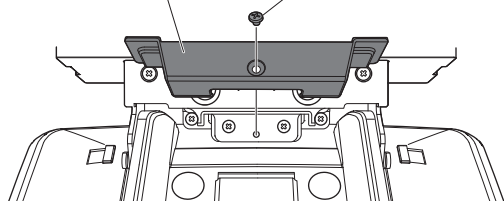
- 2** ネジ (M4×6) 4 本を使用して、ディスプレイユニットを本体のスライダに固定する。



ネジ (M4×6) (付属)

- 3** ネジ (M3×4) を使用して、パワープレートを取り付ける。

パワープレート (付属) ネジ (M3×4) (付属)

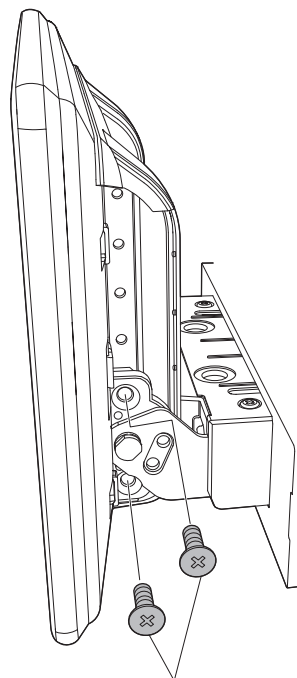


- パワープレートを取り付けないと、ディスプレイに電源が入りません。必ずパワープレートを取り付けてください。

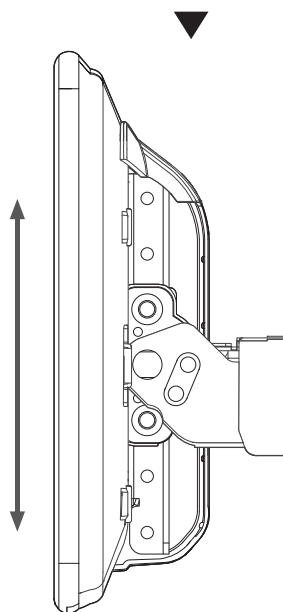
- 4** ディスプレイの取り付け位置を調整する。

- 前後、上下および角度の位置によって、調整できるディスプレイの位置は異なります。詳細は「ディスプレイの位置調整と取り付け寸法」(14 ページ) をご参照ください。

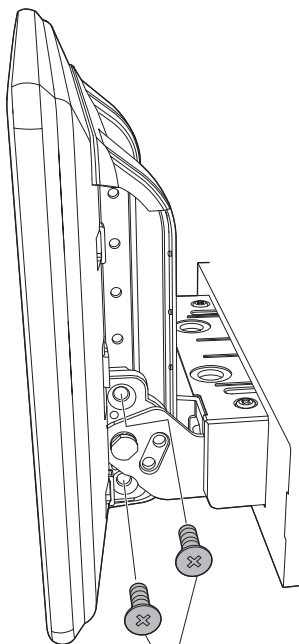
- 1) ディスプレイを垂直に支えながら、左右両側にある上下調整用の皿ネジ (M4×13) 4 本を外し、ディスプレイの上下の位置を調整する。



皿頭ネジ (M4×13)
(左右)

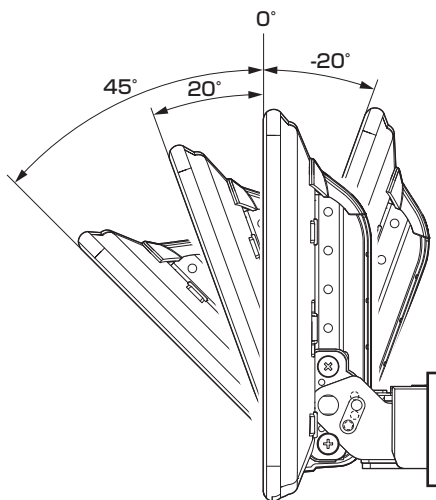


2) 調整後、上下調整用の皿ネジ (M4 × 13) 4 本でディスプレイをしっかりと固定する。



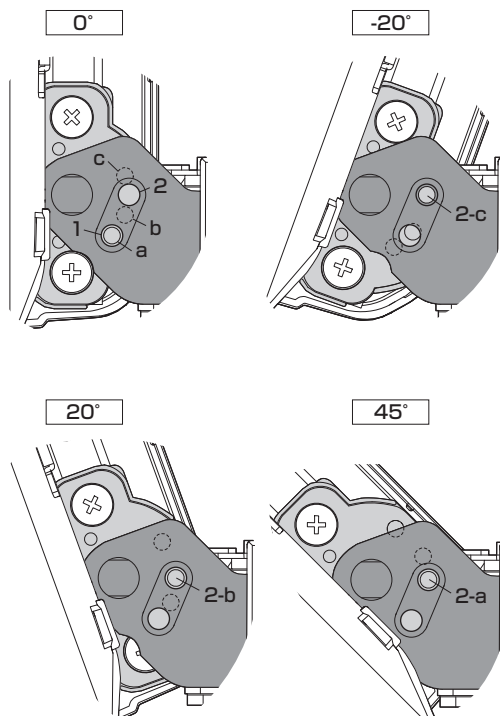
皿ネジ (M4 × 13)
(左右)

3) ディスプレイの角度を調整する。

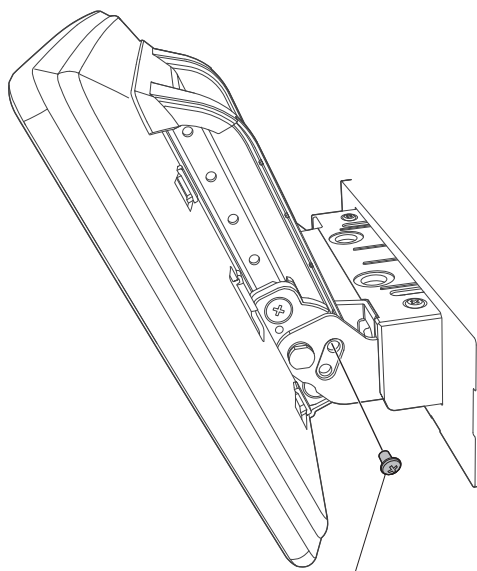


以下のイラストを参照し、角度調整用ネジ穴を使用してください。

- 例:
ディスプレイの角度を 20 度にして設置するには、ネジ穴 2 と b を使用します。

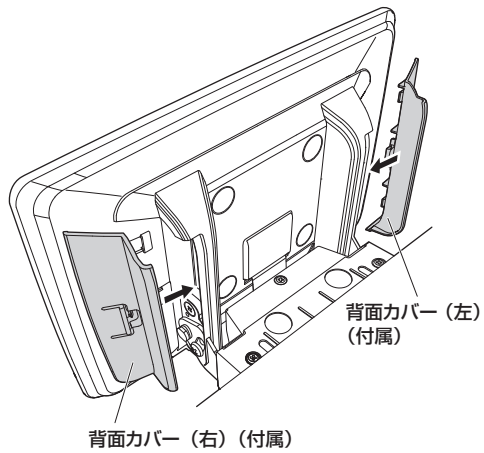


4) 調整後、5 ページの手順 1 で取り外した角度調整ネジ (M4 × 6) (左右) 2 本を使って、ディスプレイを固定する。

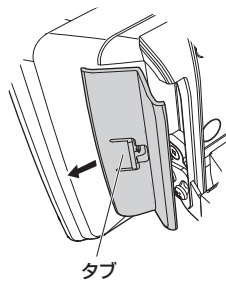


角度調整ネジ (M4 × 6) (左右)

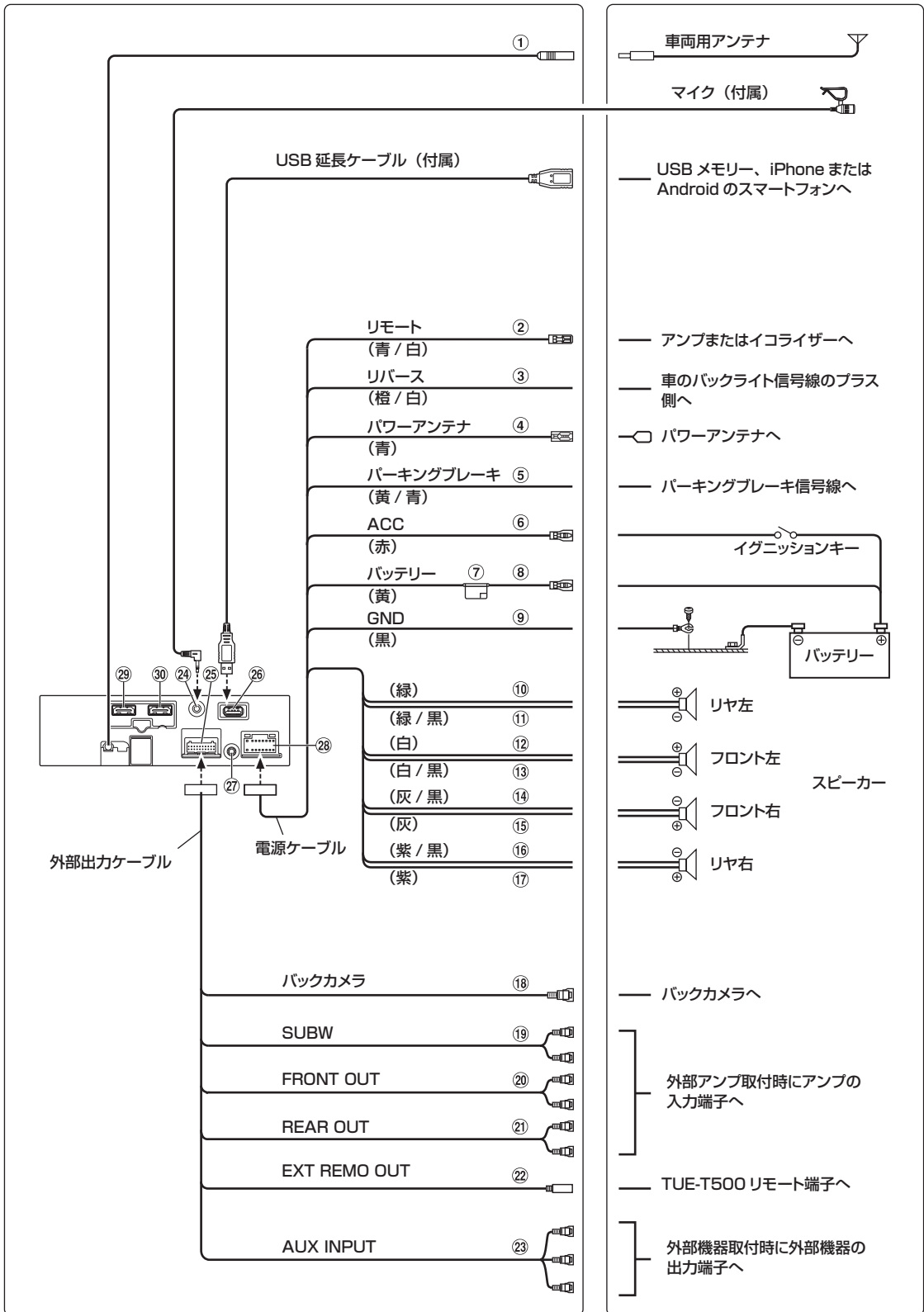
- 5** ディ스플레이ユニットの左右両側に、背面カバー（左 / 右）を取り付ける。



- 背面カバー（左 / 右）を取り外すときは、タブを押してスライドさせてください。



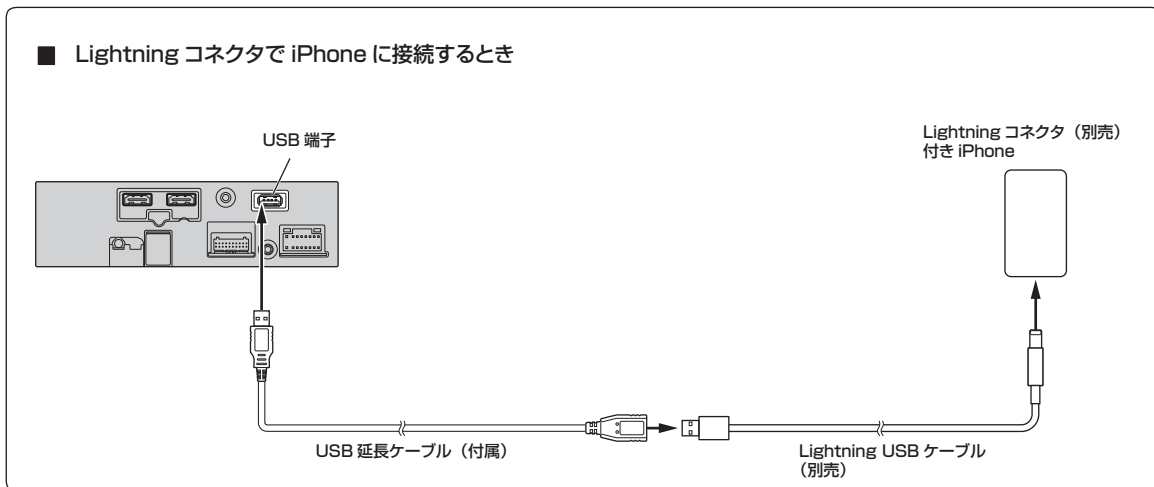
接続



- ① 車両用アンテナソケット
- ② リモートオンコード (青 / 白)
接続するアンプや周辺機器のリモートオンコードに接続してください。
- ③ リバースコード (橙 / 白)
- ④ パワーアンテナコード (青)
該当する場合、お使いのパワーアンテナの +B 端子に接続してください。
 - 本コードは、車両のパワーアンテナの制御専用です。本コードを使ってアンプや周辺機器などの電源を入れないでください。
- ⑤ パーキングブレーキコード (黄 / 青)
パーキングブレーキ状態を本機に送信するために、パーキングブレーキスイッチの電源供給側に接続してください。
- ⑥ ACC コード (イグニッション) (赤)
キーポジションがオンまたはアクセサリ位置のとき、12V の電源が供給されるコード (ヒューズボックスの未使用端子など) に接続してください。
- ⑦ ヒューズホルダ (15A)
- ⑧ バッテリーコード (黄)
本コードを車両のバッテリーのプラス (+) に接続してください。
- ⑨ アースコード (黒)
車両のボディーの金属部分に接続してください。
金属部分に接続され、付属のネジでしっかり固定されていることを確認してください。
- ⑩ 左リヤ (+) スピーカー出力コード (緑)
- ⑪ 左リヤ (-) スピーカー出力コード (緑 / 黒)
- ⑫ 左フロント (+) スピーカー出力コード (白)
- ⑬ 左フロント (-) スピーカー出力コード (白 / 黒)
- ⑭ 右フロント (-) スピーカー出力コード (灰 / 黒)
- ⑮ 右フロント (+) スピーカー出力コード (灰)
- ⑯ 右リヤ (-) スピーカー出力コード (紫 / 黒)
- ⑰ 右リヤ (+) スピーカー出力コード (紫)
- ⑱ カメラ入力 RCA 端子
RCA 出力端子のあるカメラを接続する際に、ご使用ください。
- ⑲ サブウーファー RCA 端子
赤が右、白が左です。
- ⑳ フロント出力 RCA 端子
フロント出力 RCA 端子として使用できます。赤が右、白が左です。
- ㉑ リヤ出力 RCA 端子
リヤ出力 RCA 端子として使用できます。赤が右、白が左です。
- ㉒ リモコン出力端子
地上デジタル TV チューナー TUE-T500 を使用する際に、ご使用ください。
- ㉓ 外部入力 RCA 端子
外部入力 RCA 端子として使用できます。
黄が映像、赤が右、白が左です。
- ㉔ MIC 入力端子
マイク (付属) へ
- ㉕ カメラ / 外部出力端子
- ㉖ USB 端子
USB メモリー、iPhone または Android のスマートフォンへ
- ㉗ ステアリング・リモートコントロール・インターフェース・コネクタ
ステアリング・リモートコントロール・インターフェース・コネクタへ
接続の詳細については、お近くのアルパイン販売店にご相談ください。
- ㉘ 電源コネクタ
- ㉙ HDMI 入力端子
- ㉚ HDMI 出力端子

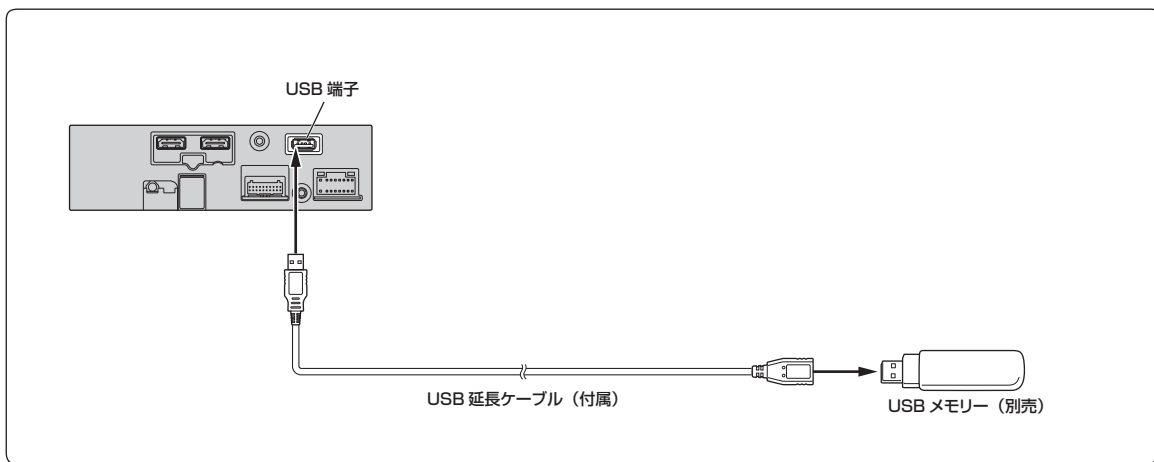
システム例

iPhone の接続



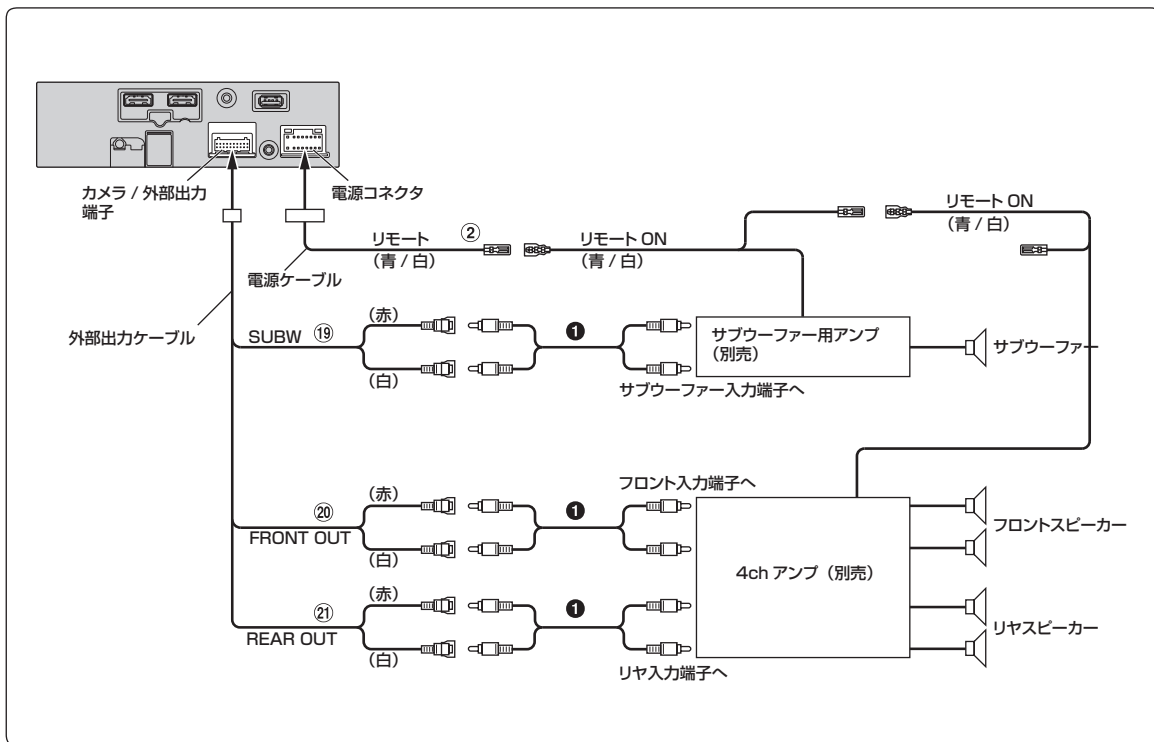
- iPhone を長時間車内に放置しないでください。熱や湿気により iPhone が故障し、使用不可能になるおそれがあります。

USB メモリーの接続



- USB メモリーを長時間車内に放置しないでください。熱や湿気により USB メモリーが故障するおそれがあります。

外部アンプの接続



② リモートオンコード (青 / 白)

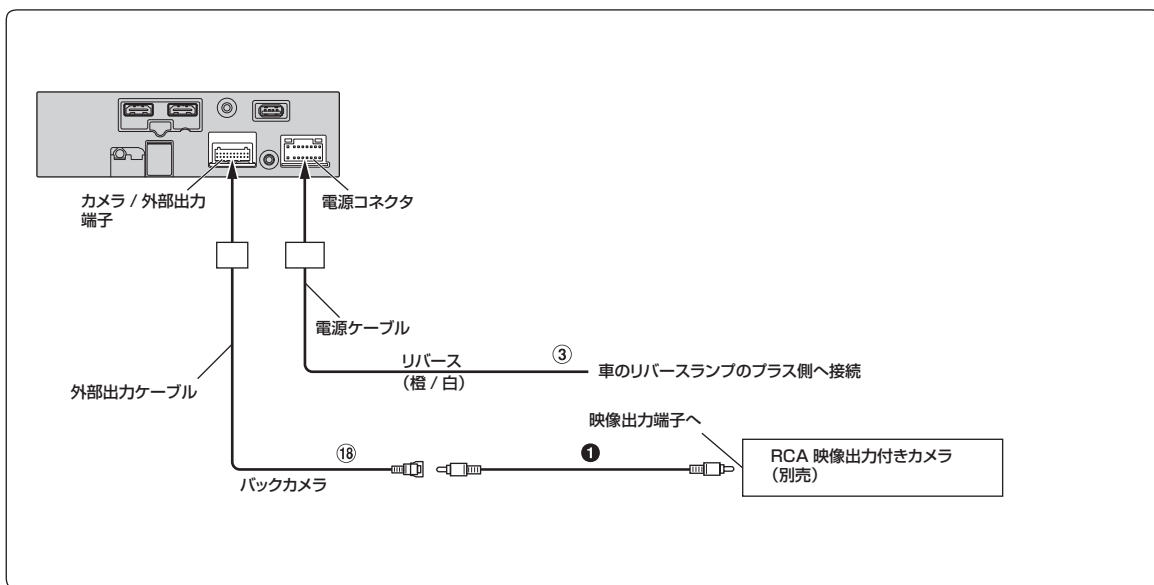
① RCA 延長ケーブル (別売)

⑰ サブウーファー RCA 端子

⑳ フロント出力 RCA 端子

㉑ リヤ出力 RCA 端子

バックカメラの接続



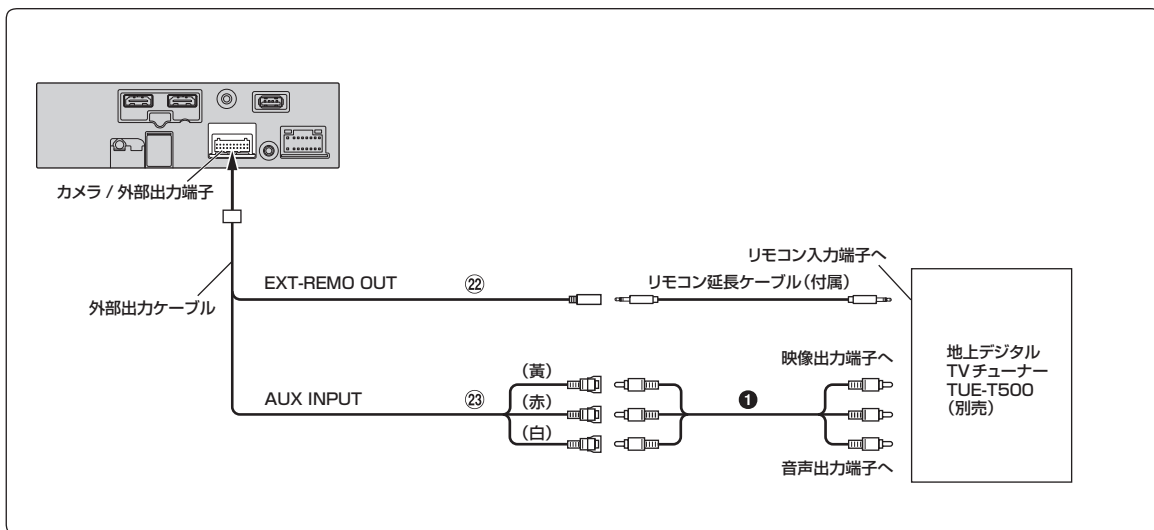
③ リバースコード (橙 / 白)

① RCA 延長ケーブル (別売)

⑱ カメラ入力 RCA 端子

・ カメラ選択を「リア」に設定してください。詳細は、オーナーマニュアルの「カメラ入力を設定する」をご参照ください。

地上デジタル TV チューナー TUE-T500 の接続



⑳ リモコン出力端子

① RCA 延長ケーブル (別売)

㉓ 外部入力 RCA 端子

ディスプレイの位置調整と取り付け寸法

本機ディスプレイの取り付け位置は調整が可能です（前後 / 上下 / 角度）。ディスプレイを取り付ける際は、視界をさえぎったり運転を損なうことのないように、取り付け位置と取り付け寸法を確認してください。

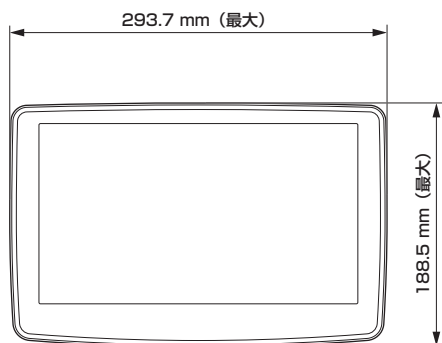
警告

- 以下の場合、ディスプレイを取り付けることができません。
 - ハンドル操作や様々なレバーの操作（ギヤシフト、ワイパースイッチ、ターンシグナルスイッチなど）に支障がある
 - エアバッグの動作に支障がある
 - ハザードスイッチの操作に大きな支障がある
 - その他の制御スイッチの識別や操作に支障がある
 - 計器や警告表示灯の確認に支障がある
 - 車両の装置（スイッチ、パネルなど）に干渉する

※ 車両によっては、グローブボックスやカップホルダに手が届かなくなったり、エアコンダクトがふさがれるおそれがあります。

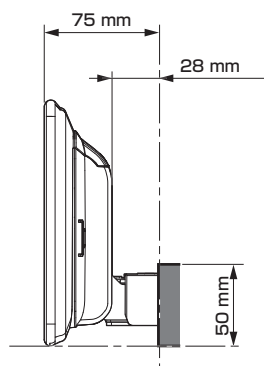
■ ディスプレイ取り付け寸法と調整可能位置 (DAF11V)

ディスプレイユニット寸法

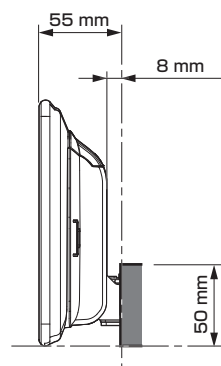


前後位置

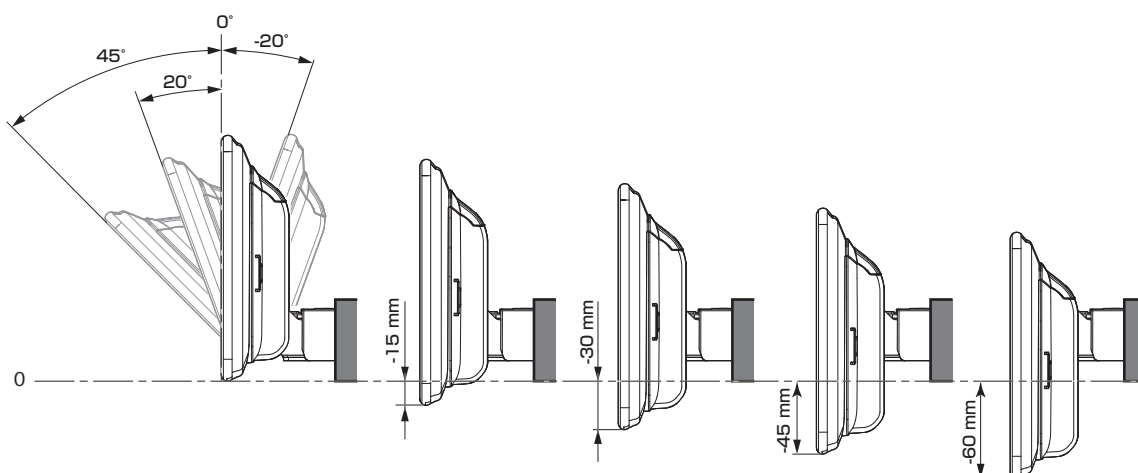
<前方位置>



<後方位置>



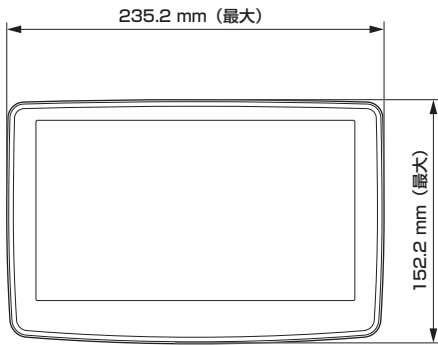
調整可能なディスプレイ角度および上下の位置



※ 前方 / 後方位置における上下位置によっては、角度が調整できない位置があります。詳細は「ディスプレイの角度調整のための取り付け寸法」（16 ページ）をお読みください。

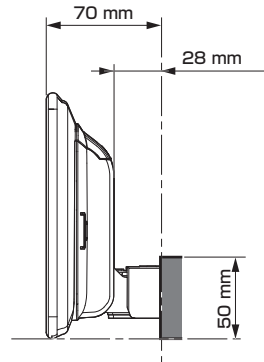
■ ディスプレイ取り付け寸法と調整可能位置 (DAF9V)

ディスプレイユニット寸法

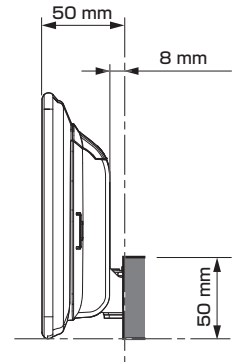


前後位置

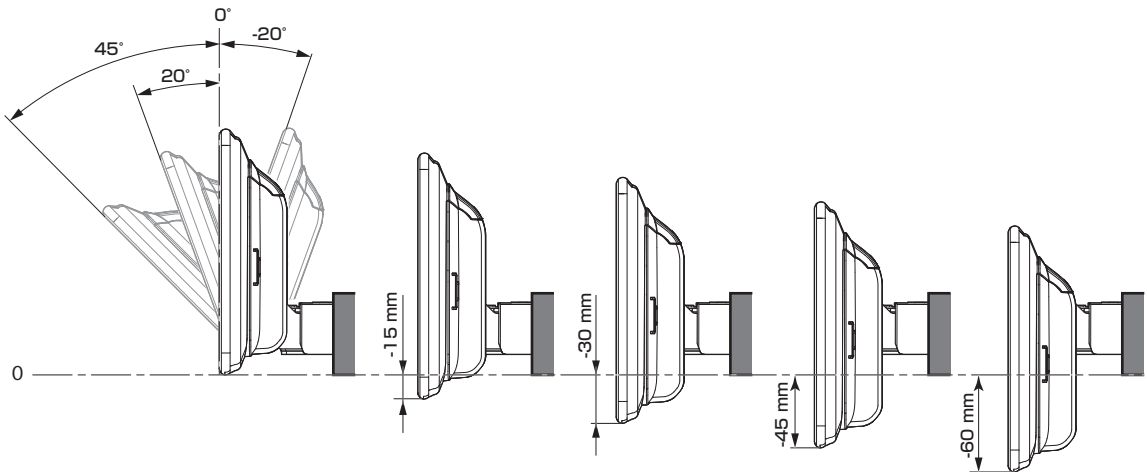
<前方位置>



<後方位置>



調整可能なディスプレイ角度および上下の位置



※ 前方 / 後方位置における上下位置によっては、角度が調整できない位置があります。詳細は「ディスプレイの角度調整のための取り付け寸法」(17 ページ)をお読みください。

■ ディスプレイの角度調整のための取り付け寸法 (DAF11V)

<前後位置：前方>

: mm

	角度：45°				角度：20°				角度：-20°			
	A	A'	B	B'	A	A'	B	B'	A	A'	B	B'
0	123.3	171.5	-8.8	39.5	166.7	123.8	-7	58.2	100.2	84.7	11	5.6
-15 mm					152.6	118.7	-21.1	53	86.1	89.9	-3.1	10.7
-30 mm					138.5	113.6	-35.2	47.8	72	95	-17.2	15.8
-45 mm					124.4	108.4	-49.3	42.7	57.9	100.1	-31.3	21
-60 mm					110.3	103.3	-63.3	37.6	43.8	105.3	-45.4	26.1

<前後位置：後方>

: mm

	角度：45°				角度：20°				角度：-20°			
	A	A'	B	B'	A	A'	B	B'	A	A'	B	B'
0	123.3	151.5	-8.8	19.5	166.7	103.8	-7	38.2	100.2	64.7	11	-14.4
-15 mm									86.1	69.9	-3.1	-9.3
-30 mm									72	75	-17.2	-4.2
-45 mm									57.9	80.1	-31.3	1
-60 mm									43.8	85.3	-45.4	6.1

※表の  部分は調整不可です。

■ ディスプレイの角度調整のための取り付け寸法 (DAF9V)

<前後位置：前方>

: mm

	角度：45°				角度：20°				角度：-20°			
	A	A'	B	B'	A	A'	B	B'	A	A'	B	B'
0	100.8	142.4	-5.3	36.2	134.2	106.7	-5.3	53.4	100.2	80	9.3	5.6
-15 mm					120.1	101.6	-19.4	48.3	86.1	85.1	-4.9	10.7
-30 mm					106	96.4	-33.5	43.1	72	90.3	-18.9	15.8
-45 mm					91.9	91.3	-47.6	38	57.9	95.4	-33	21
-60 mm					77.8	86.2	-61.7	32.9	43.8	100.5	-47.1	26.1

<前後位置：後方>

: mm

	角度：45°				角度：20°				角度：-20°			
	A	A'	B	B'	A	A'	B	B'	A	A'	B	B'
0	100.8	122.4	-5.3	16.2	134.2	86.7	-5.3	33.4	100.2	60	9.3	-14.4
-15 mm					120.1	81.6	-19.4	28.3	86.1	65.1	-4.9	-9.3
-30 mm									72	70.3	-18.9	-4.2
-45 mm									57.9	75.4	-33	1
-60 mm									43.8	80.5	-47.1	6.1

※ 表の  部分は調整不可です。

